

# Shibuchu~Keep on believing~

<http://www.school.ikedda.osaka.jp/shibutani-jhs/index.html>

発行 渋谷中学校区教育コミュニティづくり推進委員会

事務局 池田市五月丘4-1-1

池田市立渋谷中学校内

TEL 751-1447

FAX 751-9290

Email [nishidome-kiyonobu@school.ikedda.osaka.jp](mailto:nishidome-kiyonobu@school.ikedda.osaka.jp)



秋も深まり、朝晩の冷え込みを感じる気候が到来しました。今月末には、「文化祭」が開催され、二大行事の終演を迎えることになりました。

さて、三年生にとっては、進路選択・決定に向けて重要な時期に差しかかっています。目の前には、11月5日(金)の実力考査、24日(水)〜28日(金)の期末考査が迫り、私立高校や公立高校などの受験をめざすための大きなポイントとなります。

これを理解していると思われる三年生のみならず、今の自分を振り返ってみてください。その大切な時期が来ていることを理解し、学習への努力をしているでしょうか。

ある人は、塾へ行っているから大丈夫…と答えました。自分の気持ちに正直になったとき、これは「やらされてのこと?」それとも「主体的に学ぼうとしていること?」のどちらを意味するのでしょうか。あなたなら、どっちですか?

## 「まなび舎」放課後学習会の持つ意味とは

さて、渋中生のみなさん。まなび舎や放課後学習会が開催され、今年で三年目を迎えます。今年度は、残念ながら、利用・活用者数が例年に比べ減少していると思われる。三年前などは、三年生だけの限定で開催されましたが、この時期には常時50ぐらいの人が参加し、熱気にあふれた学習会を展開していました。ところが、今は三年生よりも二年生が多く参加している日があるくらい、三年生の参加が少なくなることがあります。実は、学習アドバイザーも数年前よりも充実しており、常時8人以上の方にお手伝をしていただいております。このことは、みなさんにとって、大変有効なことであり、自分の勉強に大きな力になると思うのは、周りで見る我々だけなのではないでしょうか。活用しないと本当にもったいないと思うのです。

授業も大切、家庭での学習も大切。しかし、わからないところを教えてもらえるチャンスとまなび舎は、そう何回も訪れることはありません。冒頭で書きました「塾へ行っているから大丈夫」という言葉には、その人に勉強に対する主体性があるかどうか問われると思われまます。その意味から、みなさんにどれほど自主的な学習活動が必要であり、その環境が必要かということを理解してほしいのです。

まなび舎は、そういう意味からすると、自主的な学習ができる環境の場と言えるでしょう。ぜひ、自学自習の場として、貴重な学習活動が身に付くよう、大いに活用してください。そんな皆さんをアドバイザーの方々は待っております。

## 学習アドバイザーにニューフェース登場!

前号で紹介した他に、学び舎放課後学習会に四人の新しいアドバイザーの方々に加わっていただきましたので、ご紹介いたします。

- ① 荒木 阿弓美(大学四回生・渋中卒業)
- ② 梶原 佑希子(大学四回生・渋中卒業)
- ③ 宮野 榮 (元私立中高校英語教員)
- ④ 尾崎 啓子 (元公立中学校国語教員)

よろしくおねがいします。

## 11月のまなび舎にも参加しよう!

### 【開催予定日】

11月4日(木)・10日(水)・11日(木)・16日(火)・17日(水)

※11/4・10・11は、16時〜17時

11/11・16は、15時45分〜17時